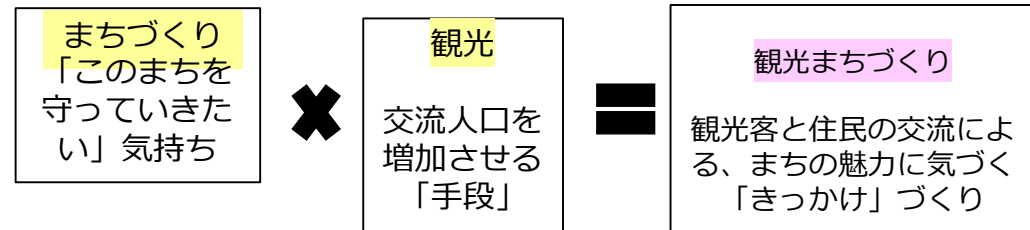


チーム名	チームゆかい	大学・学部	筑波大学・理工学群、青山学院大学・文学部	茨城ステージ
プラン名称	タイムスリップ夫婦旅行			
リーダー名	有水 瑛美	テーマ	※選択したテーマに○をつけてください。 ( ) ①茨城の宿泊観光促進に向けた「観光まちづくり」 (○) ②茨城の体験・周遊型観光促進に向けた「観光まちづくり」	本選出場 第3位優秀賞
指導教職員名	藤井 さやか			
メンバー名	安藤 慎悟 中尾 祐香			

## 0. 私たちの考える観光まちづくり



### 周遊型観光

### トキ消費

#### 1. 対象地 桜川市真壁町

**【特徴】**  
江戸時代からの街並み  
国の重要伝統的建造地区  
蕎麦やひな祭り等の産業

観光地としての価値が高い！

⚠️ 現状：まちの人全員がまちの良さに気が付いているわけではない

#### 【地域の課題】

人口減少

まちに活気がなくなる（空き家増加）  
住民のまちに対する愛着が薄れる危険

#### 【観光の課題】

- 魅力を活かしきれていない
- 集客の仕方が分からない

#### 2. 問題の解決策

筑波山に来る人に真壁に寄ってもらう



→ 一人の観光客に周遊して真壁に来てもらう

## 3. 実現計画

ターゲット：50歳前後の夫婦  
地域の人との交流 → 出会い・体験  
人のあたたかさやほっとする体験をし、非日常の中で、特別な出会いを夫婦で一緒に経験・共有する。  
→夫婦の記憶にきざまれる素敵な観光

### 【プラン】

★筑波山口→真壁町 りんりんロードを使い自転車！  
→50歳前後の健康ブーム、非日常を味わう（田園風景など）



#### 真壁と筑波山のつながり①

##### <りんりんロードの存在>

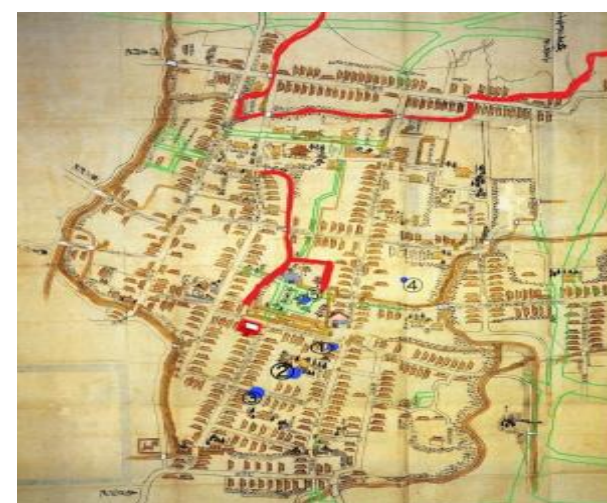
筑波山-真壁 約40分！（約10km）

整備されていて平坦で、初心者でも行きやすい。



#### ★真壁町

・江戸の地図を使った町並み散策



真壁の街割りは江戸時代からほぼ変わっておらず、これを用いて街並み散策を楽しんでもらいたい

- 📍：旧真壁郵便局
- 🏠：真壁伝承館
- 🏠：高久家
- 赤の道：現在なくなった道
- 緑の道：江戸時代以降の道

#### 地図の効果

- ▶江戸時代からほぼ変わらない街並みを、当時の地図を用いて楽しんでもらう
- ▶観光客が写真を撮る行為を地元の人が目にする事で、自分たちの街の魅力に気づくきっかけ
- ▶静かな町に少しの賑わいが生まれる

・高久家の活用

まちの課題も解決



睦に込める私たちの思い

観光客にとっての癒しの場

地域の人にとっての憩いの場

睦

真壁の良さを知れる場

地域の人と観光客の交流の場



💡 自転車貸出所を提案！

#### 4. プランの新規性

- ✓江戸時代の地図の活用
- ✓使われていない空き家の利用 = 高久家
- ✓文化財に愛称を名付けた = 睦
- ✓今までにない自転車貸出所
- ✓足湯 = 真壁石を用いた
- ✓和歌の観光活用 = つくばと真壁のつながり

#### 5. プランが実現した場合の効果

- ✓まちの魅力発見
- ✓住民のコミュニティ創出
- ✓雇用の機会が増える
- ✓空き家の活用
- ✓文化財の観光地活用